香美町

# 社協だより

第95号

平成25年2月28日発行

編集・発行 社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150
ホームページアドレス http://www.kami-shakyo.org/

## とどけます みんなの元気 Vol.11

### ハチ北（きた）ジュニアスキーチーム（村岡区）

小学生から高校生までの３３名が、１月から３月までの土・日と祝日に、ホームゲレンデのハチ北スキー場で、大人顔負けのシュプールを描いて練習に汗を流しています。チーム結成から４０年近くの間に、全国中学、インターハイ、国体などの全国大会に数多くの選手が出場し、好成績を収めています。

中村智彦監督は、「スキー競技を通じて、あいさつなど当たり前のことが当たり前に出来るよう指導しており、ハチ北ジュニアスキーチームの活動が、子どもたちの成長に少しでも役立てればと思っています。」と話されました。

### 今月の主な内容

被災地復興支援事業
「命はたったーつ 大切な命の共感 そしてつなぐ」 …２～３
共同募金・歳末募金報告
地域づくり人づくり応援助成事業 …４～５
車イスを寄贈していただきました
ボランティア活躍中！ …６
ボランティア研修会報告 ……７
社協のけいじばん ……８

この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し作成しています。

特集

# 阪神・淡路大震災から18年
# 東日本大震災からもうすぐ2年
# 『命はたった一つ、大切な命の共感』そしてつなぐ
## ＝集落福祉活動と防災・減災活動を考える＝

▲亡くなられた方のご冥福を祈り、たくさんの竹筒にろうそくが灯されました

1月17日、阪神・淡路大震災から18年を迎えました。災害直後に高まっていた防災意識も、時間とともに薄れていく傾向が見られますが、風化させることなく、今一度自分の事として考える事が大切です。

被災地の事例によると、普段から集落福祉活動や福祉委員会が活発な集落（つながりのある集落）では、安否確認や避難誘導、避難所生活での支え合いがスムーズであると言われています。

その活動は、多くの命を救い、絶望と不安を抱える人々の気持ちと大変さを和らげてきました。さらには、ボランティアや専門家の外部支援を上手く使うことができ、社会福祉協議会や行政と連携しながら、より効果的な対応を生み出してきたと報告されています。

香美町社会福祉協議会では、集落や行政と協働して「福祉・防災マップ」を作成しています。マップのねらいは次の3点です。

**①作成する過程において、福祉委員会で話し合いを重ね、お互いの共通理解を深めていくこと。**

**②できたマップを集落と行政、社会福祉協議会が共有することにより、もしもの時に備えること。**

**③マップは避難訓練だけでなく、日常の見守り活動やご近所ボランティア活動に活用し、集落福祉活動を充実させていき、ひいては防災・減災活動につなげていくこと。**

平成25年度、香美町社会福祉協議会がめざす事業方針の中には、災害にも強い支援体制の推進を掲げ、今年新たに職員を対象にした減災研修と集落の中でも、福祉・防災マップを活用した研修会を予定しています。

例年行われる防災訓練の機会を生かし、日頃から要援護者の把握と、その方をどう誘導するかなど、集落の助け合い・見守り・声かけ活動を活発にすると同時に、一人一人の日常的な防災意識を高めることを目指しています。

東日本大震災・被災地復興支援事業
～東日本大震災をとおして～

# 精神面での支援、まだまだ必要

（南三陸町社会福祉協議会より発信）

去る1月20日(日)「じばさん但馬」において復興支援について考えるシンポジウムが開催されました。

宮城県南三陸町社会福祉協議会の猪又隆弘氏の講演の中で今、月日が進むにつれて被災地では、ボランティアの窓口を閉じる自治体も増えているが、南三陸は本当に復興するまで閉じない。町内外のつながりのおかげでここまでやってこれたが、まだまだ精神面での支援は必要で、一緒にゲームをしたり、歌を唄ったり、話相手になって楽しみを提供して欲しい。いつか生活の中で、被災地の事を忘れることが多くなっていくだろう。

でも、「命はたった一つ、大切な命」を共感することで結ばれる被災地との繋がりを細く長く持ち続けて欲しいと、講師は自分の体験をもとに地域の中でのコミュニティの必要性や知識を持つことで尊い命が救える事を訴えました。

▲ 南三陸町の被災当時の現状と今後の課題について講演される猪又氏

震災コラム

# 忘れないで！震災のこと

～阪神・淡路大震災18年目のモニュメントに参加して～

神戸、東遊園地、1月17日5時46分丁度、「黙とう」の声。シーンと静まり返った会場では、18年前の震災の光景を想い出す。倒壊した自宅に向かい、女の子が「パパー、ママー」と叫ぶ姿、想像を絶する光景を思い出す。私達と同じ、介護職の方が多く亡くなられ、勤務中、利用者を助けるために犠牲になられた方もあったと聞きました。

地震、津波、水害、災害の報道を多く目にしますが、私達の住む香美町は幸いなことに大きな災害も無く暮らせています。だからこそあの日を忘れない、忘れてはいけないと思い、数年前より1月17日に東遊園地の会場に行き、あの日、あの時をボランティアの皆さんと一緒に共有させてもらっています。静かに祈るだけですが、続けて行きたいと思っています。

（社会福祉協議会職員・I）

## ＝屋根の雪下ろし費用一部助成金支給事業＝

**3月15日(金)までに！**
**社会福祉協議会へ**
**助成金請求書の提出を！**

## 相続・遺言・大切な契約の相談

と　き：3月15日(金)
午後1時～午後4時
ところ：村岡老人福祉センター

※無料で相談出来ます
※ご利用は予約が必要です
お申し込みは…
香美町社会福祉協議会へ

『じぶんのまちをよくするしくみ』

# 赤い羽根共同募金

平成24年度

赤い羽根共同募金 募金総額 **4,958,927円**

歳末たすけあい運動 募金総額 **3,241,006円**

～ご協力ありがとうございました～

平成24年10月1日～12月31日まで実施しました共同募金運動に、多くの皆様からあたたかいご協力をいただきました。自治会を始め、民生委員・児童委員、各職場、地域、ご家庭、学校などを通じ募金にご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

▲ 香住ハートフルフェスタ会場で

香美町共同募金委員会では、10月1日から赤い羽根共同募金運動として、12月1日から歳末たすけあい運動として募金運動を進めてきました。

ご協力いただきました赤い羽根共同募金は、すべて兵庫県共同募金会に送金します。そして、約90％が25年度に香美町の地域福祉事業に配分されます。

また、12月に始まる歳末たすけあい運動にご協力いただきました募金は、香美町共同募金委員会で協議決定した方や団体に、民生委員・児童委員や事務局を通じて年内に配分いたしました。

共同募金運動にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

24年度皆様から寄せられました共同募金実績を報告します。

**平成24年度 赤い羽根共同募金運動実績報告** (単位:円)

| 募金種類 | 募金額 | 備考 |
|---|---|---|
| 戸別募金 | 3,901,800 | 5,140件 |
| 法人募金 | 641,576 | 119件 |
| 学校募金 | 95,562 | 16校 |
| 職域募金 | 226,472 | 16件 |
| 街頭募金 | 5,085 | 1回 |
| バッジ募金 | 31,875 | 75個 |
| 募金箱 | 7,370 | 7か所 |
| 利息 | 290 | |
| 前年度期間後受入金 | 48,897 | |
| 合計 | 4,958,927 | |

---

**共同募金が活用されている**

## 地域づくり 人づくり 応援助成事業公募

平成24年度の赤い羽根共同募金実績を受け、25年度に香美町に配分される地域福祉事業費から、公募配分として「地域づくり人づくり応援助成事業」に取り組みます。

2年目を迎えるこの事業は、平成25年4月1日～同5月31日を募集期間とします。

**交付対象団体**

香美町内で活動する次の団体

①法人格を持たない任意団体

②特定非営利活動法人

**助成交付金額**

1団体につき最高10万円

25年度充当予定総額 80万円

## 平成24年度 歳末たすけあい運動実績報告

（単位：円）

| 募金種類 | 募金額 | 備考 |
|---|---|---|
| 戸別募金 | 2,680,367 | 4,978件 |
| 法人募金 | 10,000 | 1件 |
| 職域募金 | 137,065 | 8件 |
| 利息他 | 8,931 | 利息、前年度期間後受入金 |
| 繰越金 | 404,643 | 平成23年度より |
| 合計 | 3,241,006 | |

## 平成24年度 歳末たすけあい運動配分報告

（単位：円）

| 配分事業名と配分先 | 件数 | 金額 |
|---|---|---|
| **見舞金贈呈事業**<br>・介護保険要介護3、4、5の方<br>・障害者手帳（身障1種1級、療育A判定、精神1級）所持の方<br>・生活扶助に準ずる世帯（生活保護受給世帯は非該当） | 332 | 2,236,000 |
| **お年玉事業**<br>・生活保護・準要保護世帯の幼稚園児、小中学生へお年玉事業（図書カード） | 72 | 144,000 |
| **助成事業**<br>・香住地域支援センター<br>・村岡ブランチ<br>・こねこの会（就学前児童親の会）<br>・ひまわりの会（障害児親の会）<br>・のぎく作業所（美方郡広域） | 5 | 170,000 |
| **事務費繰出金** | 1 | 90,000 |
| **合計** | **410** | **2,640,000** |

※歳末たすけあい運動の配分はすべて在宅で生活しておられる方を対象としています。

※平成25年度への繰越　601,006円

# ありがとうメッセージ

**歳末たすけあい配分には、早速「ありがとうメッセージ」が寄せられました。**

今年は中学生になります。いただいた図書券は大事に使わせていただきます。

我が子は字が書けないもので私（父）よりお礼申し上げます。何一つご奉仕させていただくこともできませんが、せめて元気に暮らすことでそのお礼にと思って家族も気をつけています。

はからずも歳末たすけあい運動の愛の贈り物としまして思召を頂戴いたし恐縮に堪えません。お心遣いに対し厚くお礼申しあげます。

## 交付対象事業

平成25年4月1日～平成26年3月31日に香美町内で実施し、「ささえあい安心して暮らせるまちづくり」をすすめる次の事業

**①地域住民を対象とし、住民の福祉意識を高める事業**

**②活動の発展のために必要な資機材の購入**

応募用紙は、香美町社協本所、各支所の窓口にあります。香美町社協ホームページからもダウンロードできます。

※申請に関するお問い合わせは、本所・各支所へ

本　所 TEL 0796-39-2050

村岡支所 TEL 0796-98-1000

小代支所 TEL 0796-97-2202

## 余部地区福祉交流会様より

# 車いすを寄贈いただきました

2月4日(月)、余部小学校において車いすの贈呈式が行われました。

この贈呈式は、昨年12月2日に開催された余部地区福祉交流会（山本美津男実行委員長）の柱のひとつである「福祉バザー」の収益金で、同実行委員会が車いす2台を購入し、地元のデイサービス「智恵の輪」と香美町社会福祉協議会へ寄贈くださるために開催したものです。

福祉バザーは、毎年余部小学校の児童が各ご家庭へ品物提供のお願いに回ったり、自分たちも小物などの手作り品を提供したりして実施しており、その収益金は地域の福祉や学校の福祉活動に役立てています。

贈呈式では全児童が見守る中、臼田龍平児童会長から「地域のみなさんにご協力いただき、車いすを贈ることができました。どうか役立ててください。」と車いすが手渡されました。

寄贈を受けた両者を代表して、香美町社協の山本和夫理事が「心あたたまるプレゼントをありがとう。大切にして、長く使わせていただきますね。」と笑顔で感謝の気持ちを伝えました。

▲車いすを贈ってくださった余部小児童のみなさん

## 村岡区 ボランティア活躍中！

# 英語って楽しいね

「子どもたちに楽しく英語を伝えたい」と、町内の小中学校に勤務している外国語指導助手で、アメリカ合衆国出身のホイットニー先生が、毎月1～2回、村岡区の宝樹保育園を訪問し、ボランティア活動を続けています。

▲「今日は何して遊ぼうかな？」

この日は、ホイットニー先生手作りの魚釣りゲームを使って、色や数字などの英語を取り入れながら、英語を楽しく覚えました。

初めは、英語で話すホイットニー先生と対面して緊張していた園児も、回数を重ねるごとに打ち解け、毎月の訪問を心待ちにしています。

▲手作りの魚釣りゲームで遊ぶ園児たち

## ご相談ください!!

ボランティア活動は、「何かをやりたい」と思うことを自分から進んで行う活動で、

**・自分の出来ることを**
**・出来る時間に**
**・誰かのために**
**・自分のために**

行う活動です。

何から始めたらいいの？相談はどこに行ったらいいの？などボランティア活動に関する相談には、ボランティアコーディネーターが応じます。気軽にお立ち寄りください。

**香美町社会福祉協議会**
**本所・村岡支所・小代支所へ**
**平日　8時30分～17時15分**

# 活動の原点を振り返る

## ―香住区ボランティア研修会―

香住区のボランティアグループが日頃の活動を振り返り、事例発表や活動紹介を聴く中で、活動のヒントを探ろうと1月26日(土)、香住文化会館で「ボランティア研修会」を開催しました。

この研修会は、今年度ボランティアグループを対象に行ったアンケートの中から「グループの活動報告や交流・情報交換の場がない」という意見を受けて、香住ボランティアステーションと香住ボランティア連絡会が実施したものです。

事例発表では、『カンボジアの子どもたちにサッカーグラウンドを整備しよう』と活動に取り組んでいる大学生ボランティアグループ「国際協力団体CUE」の初代代表で、香美町出身の中田翔真(しょうま)さんにお話を伺いました。

▲一人ひとりが自覚を持って活動することが大切と語る中田さん

中田さんは活動の中で「スタッフひとりひとりと話をし、目標や目線を合わせることを心掛けた。また、日本の考えとカンボジアの現状にギャップを感じたとき、日本人の目線で活動していた自分に気づいた。一方的な活動は支援につながらないと分かった。そして目標が形になったとき、やっていてよかったと心から思った。自分にとって、この活動ができていること自体が幸せであり、それが誰かのためになれば最高です」と話されました。

活動紹介では「香美町防災士連絡会」「ねんりん香住」「香住高校ボランティア部」の3グループが、活動内容や活動する上で大切に思っていること、現状の課題、これからの目標などを発表。香住高校ボランティア部の中村奈々美部長は「活動に取り組む中で、小・中・高校の連携を図ることが難しかった。これを課題に、今後は私たちから小・中学校へ積極的に呼びかけて、活動の輪を広げていきたい」と語っていました。

その後、グループに分かれて「活動の原点を振り返る」をテーマに、活動を立ち上げたときのきっかけや思い、発表を聴いて学んだり、気づいたりしたこと、今後取り組んでいこうと思ったことなどを話し合いました。

みなさんからは「メンバーの思いを伝えあう場を定期的に持つことが必要だと感じた」「私たちの活動や思いをどんどん発信していかなくては」など、前向きな意見が聞かれました。

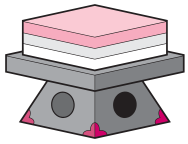
▲日頃の活動について話し合うボランティアのみなさん

会員の高齢化や減少など課題は山積みですが、今回の研修を通して、グループの活動と地域で頑張っている若い人たちの力が連携しながら、地域づくりやまちづくりにつながっていけばいいなと感じました。社協もみなさんと一緒に悩み、考えながら活動を支援していきたいと思います。

# 社協のけいじばん

## ～総合相談所のごあんない～

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。
※秘密は厳守します。
※相談はいずれも無料です。

| お問い合わせ先 | 本　所<br>TEL 0796-39-2050 | 村岡支所<br>TEL 0796-98-1000 | 小代支所<br>TEL 0796-97-2202 |
|---|---|---|---|
| 心配ごと相談 | とき：３月27日(水)<br>13:30～16:00<br>ところ：香住老人福祉センター | とき：３月６日(水)<br>13:30～16:00<br>ところ：村岡老人福祉センター | とき：３月13日(水)<br>13:30～16:00<br>ところ：いこいの里 |
| 結婚相談 | とき：３月28日(木)<br>13:30～16:00<br>ところ：香住老人福祉センター | とき：３月14日(木)<br>9:30～12:00<br>ところ：村岡老人福祉センター | とき：３月21日(木)<br>13:30～16:00<br>ところ：いこいの里 |
| 弁護士相談<br>※要予約(１人30分) | とき：３月12日(火)<br>13:00～16:00<br>ところ：香住老人福祉センター<br>担当者：谷垣竹夫弁護士 | とき：３月22日(金)<br>13:00～16:00<br>ところ：村岡老人福祉センター<br>担当者：守谷自由弁護士 |  |

## 善意銀行だより

（平成25年１月１日～31日）（預託順・敬称略）

### 本所

**・香典返し**

香住　濱田　義夫
油良　井村　國男
若松　守山　斉
上計　咲花　義裕
沖浦　大西　秀明
大谷　小谷　耕作
一日市　小林　忠則
若松　上田　保久

**・福祉の志**

日本キリスト教団
香住教会

**・物品預託**

七日市　松岡　健二
（介助型車いす）

### 村岡支所

**・香典返し**

村岡　岸本　亨明
高井　渡邊　勝彦
相岡　岸　正保
相岡　宅見　正
長板　中村　勝信
寺河内　上地　義友
福岡　津崎　一弘

### 小代支所

**・香典返し**

忠宮　岡村　国俊
実山　上治　達也

皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。
ありがとうございました。

○お名前は、預託者本人のご意向により掲載しています。

**預託金合計**
**764,000円**

## ○収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

１月分（預託順・敬称略）
古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

**〔本　所〕**

香住　橘法務行政書士事務所
森　(有)西本設備
若松　兵庫信漁連 但馬支店

**〔村岡支所〕**

市原　中村　智昭
耀山　前田　好弘
耀山　久茂田喜代子
村岡　有限会社カトウ
村岡　野村さわ子
用野　古家　絹子
村岡　西村千代子
村岡　上田　優

**〔小代支所〕**

神水愛育班

○その他にも、匿名で多くの方にご協力頂きました。ありがとうございました。